

【令和7年度 苫小牧市立明倫中学校 グランドデザイン（教育推進の最重点）】

令和7年度 胆振管内教育推進の重点

【推進テーマ】

子どもの「よさ」を徹底的に伸ばす学校づくり
～ 学校、地域、社会のウェルビーイングの向上 ～

【推進の重点】

- 1 資質・能力の向上
- 2 特別支援教育の充実
- 3 生活・学習習慣の確立
- 4 地域との連携・協働
- 5 教員の人材育成
- 6 働き方改革の推進

【エリアで目指す15歳の子ども像】

- 広く深く考え、自らを高め、常に向上する生徒
- 豊かな心を持ち、温かく補い合う生徒
- たくましい体と強い心をもつ生徒

【エリアで育てる資質・能力】

- 当たり前のことを当たり前にする態度
- 主体性 ● 協働性

【令和7年度 苫小牧市立明倫中学校 教育推進の最重点】

生徒ど真ん中の魅力ある教育活動の展開
～ 誰一人取り残さない幸福度の高い学びの場の創造 ～

令和7年度 苫小牧市学校教育推進の重点

【推進テーマ】

小中学校9年間の確かな成長を目指して
～生きてはたらく力を身に付けた15歳の
苫小牧っ子～

- 1 学力・体力の向上
- 2 豊かな心の育成
- 3 特別支援教育の充実
- 4 学校段階間の連携・接続
- 5 不登校児童生徒への支援の充実
- 6 学校と地域の連携・協働の推進

1 豊かな学級・学年経営を基盤とした生徒の居場所づくり

- (1) ユニバーサルデザインの視点による生徒理解、学級づくり
- (2) 誰一人取り残さない多様な居場所づくり
- (3) いじめを許さない集団の育成
- (4) 特別な配慮や支援を要する生徒の見取りと組織的対応
 - ◎ いじめ・不登校生徒への支援の充実
 - ◎ 校内不登校問題対策会議の充実
 - ◆ 長期欠席生徒への手立て100%
 - ◆ 不登校生徒数の前年比1割減

2 生徒・教師・家庭が信頼で結びつく安全・安心な環境づくり

- (1) 心理的安全性が担保された教育活動の展開
- (2) 教育公務員のコンプライアンスの徹底
- (3) 教師の働き方改革の推進
- (4) 地域人材の活用による教育活動の充実
 - ◎ 日々の教師と生徒のふれあう時間の確保
 - ◎ 教育課程検討委員会の充実
 - ◆ 「学校が楽しい」と感じる生徒の割合が80%以上
 - ◆ 不登校生徒数の前年比1割減

3 わかる・できる・楽しい授業づくり

- (1) 苫小牧市共通取組場면을具現化する校内研修の推進
- (2) 苫小牧市共通取組事項を基本とした授業づくり
- (3) 共感的な人間関係をつくる 道徳科の充実
- (4) ユニバーサルデザインを意識した授業づくり
 - ◎ 市内共通取組事項・場面の具現化
 - ◎ 授業での教師の言葉10%カット
 - ◎ 1人1回公開授業
 - ◆ 「見通す」「決定する」「協働する」「振り返る」場面を意識した授業100%
 - ◆ 不登校生徒数の前年比1割減

4 小・中の連携・一貫した教育活動の推進

- (1) 苫小牧型小中連携教育 Tomakomai All-9の促進
- (2) 小・中における学力向上、カリキュラム連携の充実
- (3) 小・中における生徒指導対策の充実
- (4) 小・中における特別支援教育の充実
 - ◎ エリア経営会議・エリア部会の充実
 - ◎ エリア研修会の充実
 - ◆ エリア研修会の参加100%
 - ◆ 不登校生徒数の前年比1割減

重点達成への鍵

【見通す】

目指す子ども像の具現化に向けた取組及びゴールイメージの共有化を図る

【決定する】

職場の心理的安全性を保ち、自走する教職員集団を形成する

【協働する】

強固な信頼関係を基盤とした学校・家庭・地域の役割連携を強化する

【振り返る】

エビデンスをもとに短期的な成果検証を行い、精選・徹底・継続により組織的改善を図る

- ※ 「幸福度の高い学び」とは、自ら考え、判断し、行動することを通して、自己有用感や自己肯定感を実感し「明倫中学校で頑張った、やり切った」「明倫中学校を卒業してよかった」と思える学びのこと。
- ※ 「学び」とは、単に主体的・対話的で深い学びの学習活動のみにとどまらず、他者との関わりから感じ考えること、成功や失敗の体験等、自立のために必要なあらゆる資質・能力を育む営み。
- ※ 「ユニバーサルデザイン」とは、生徒一人一人の特性や性格、資質や能力など様々な違いを考慮して、誰もが居心地のよい環境をデザインすること。
- ※ 「多様な居場所づくり」とは、通常学級、通級指導教室、特別支援学級、ステップアップ教室(校内教育支援センター)、苫小牧市教育支援センター、フリースクールの活用、ICTの活用等、自立に向けたその子に応じた学びを繋ぐこと。

